

急性期病棟における リハビリテーション関連専門職研修会

～疾患急性期におけるリハビリテーション医療の実践～

主 催：一般社団法人 日本リハビリテーション医学教育推進機構
一般社団法人 日本急性期リハビリテーション医学会
公益社団法人 日本リハビリテーション医学会

超高齢社会となった現在、急性期リハビリテーション医療は、生命予後の改善、機能回復、活動の回復に必須となってきています。しかし、医学的に治療のリスクが大きい疾患急性期で正確なリハビリテーション診断のもと、的確なリハビリテーション治療（理学療法、作業療法言語聴覚療法など）を行うには、知識と経験が必要です。今回の研修会では、急性期リハビリテーション医療を行うための必要な知識と方法について、急性期リハビリテーション医療に習熟した医師、専門職の講義を通じて、具体的に分かりやすく説明致します。



久保 俊一

日本リハビリテーション医学教育推進機構
理事長
(日本リハビリテーション医学会 理事長)



田島 文博

日本リハビリテーション医学教育推進機構
副理事長
(日本急性期リハビリテーション医学会 理事長)

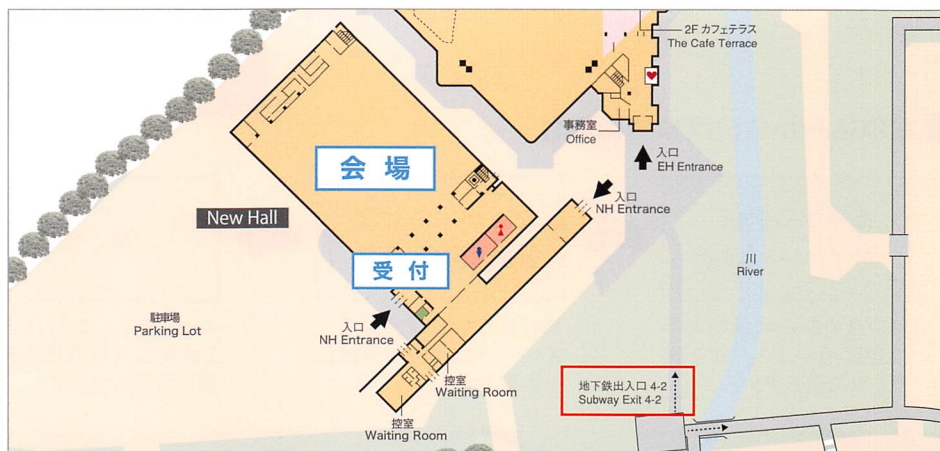
開催概要

1. 研修会名：急性期病棟におけるリハビリテーション関連専門職研修会
～ 疾患急性期におけるリハビリテーション医療の実践 ～
2. 日 程：令和元年 8 月 10 日（土）10:00 ～ 17:10（受付：9:30 ～）
8 月 11 日（日） 9:00 ～ 16:40（予定）
3. 場 所：国立京都国際会館 別館 ニューホール
(京都市左京区岩倉大鷲町 422 番地)
4. 参 加 費：1 万円（リハビリテーション医学・医療コアテキスト代、弁当代含みます）

会場詳細

国立京都国際会館 別館
ニューホール
(駐車場脇)

地下鉄烏丸線「国際会館駅」
徒歩 5 分（4-2 出口）



研修プログラム

※プログラム内容は変更になる可能性があります。

令和元年8月10日(土)

【 10:00 ~ 10:05 】

開会のご挨拶

久保 俊一(一般社団法人 日本リハビリテーション 医学教育推進機構 理事長)

【 10:05 ~ 10:45 】

総論 活動を育むリハビリテーション医学

佐浦 隆一(大阪医科大学 総合医学講座 リハビリテーション医学教室 教授)

【 10:45 ~ 11:25 】

リハビリテーション処方と実践

三上 靖夫(京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 教授)

【 11:25 ~ 12:05 】

急性期リハビリテーション治療導入時チェックポイント

上西 啓裕(和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 理学療法士)

【 12:05 ~ 13:00 】

休憩

【 13:00 ~ 13:40 】

急性期循環器系リハビリテーション医療総論

白石 裕一(京都府立医科大学附属病院 リハビリテーション部 循環器内科 講師)

【 13:40 ~ 14:20 】

心・循環器疾患の訓練

森木 貴司(和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 理学療法士)

【 14:20 ~ 15:00 】

運動器総論

城戸 顕(奈良県立医科大学 リハビリテーション科 教授)

【 15:00 ~ 15:10 】

休憩

【 15:10 ~ 15:50 】

ICUでのリハビリテーション治療実施上注意点

幸田 剣(和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 講師)

【 15:50 ~ 16:30 】

離床と運動

三上 幸夫(和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 准教授)

【 16:30 ~ 17:10 】

呼吸器疾患の訓練

入江 将考(新小倉病院 リハビリテーション科 理学療法士)

令和元年8月11日(日)

【 9:00 ~ 9:40 】

医療政策における急性期リハビリテーション医療の役割と今後の展望

半田 一登(公益社団法人 日本理学療法士協会 会長)

【 9:40 ~ 10:20 】

脳血管障害総論

安保 雅博(東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座 主任教授)

【 10:20 ~ 10:30 】

休憩

【 10:30 ~ 11:10 】

意識障害と高次脳機能障害

宮崎 友理(和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 言語聴覚士)

【 11:10 ~ 11:50 】

歩行訓練と装具療法

児嶋 大介(和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 理学療法士)

【 11:50 ~ 12:50 】

休憩

【 12:50 ~ 13:30 】

急性期病床でのADL訓練

寺村 健三(和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 作業療法士)

【 13:30 ~ 14:10 】

発症早期の嚥下訓練

橋本 悠(和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 言語聴覚士)

【 14:10 ~ 14:20 】

休憩

【 14:20 ~ 15:00 】

周術期リハビリテーション治療(主として消化器系癌)

川西 誠(和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 理学療法士)

【 15:00 ~ 15:40 】

リハビリテーション医療における栄養および輸液管理

梅本 安則(和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 講師)

【 15:40 ~ 16:20 】

リハビリテーション科医と熟練療法士によるリハビリテーション医療の効果

田島 文博(和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 教授)

【 16:20 ~ 】

閉会のご挨拶、確認テスト、受講証配布

参加受付について

日本リハビリテーション医学教育推進機構の
HP(<http://jrmecc.or.jp/>)に掲載された
研修会のご案内から申込お願い致します。



●お申込みから決済までの流れ

